

# わかさ 社協だより

令和4(2022)年

Vol. 88

住民一人ひとりの力がつながり、大きな輪になるよう活動を支援していきます

10月14日 発行



赤い羽根共同募金スタート



若狭町立みそみ小学校6年生の皆さん

《特集 P2~3》

## 10月1日から赤い羽根共同募金運動がスタートしました!

- P4. ボランティア出前講座
- P5. ちょボラのススメ
- P6. きらりアート展から  
羽ばたくアーティスト紹介

- P7. 輝く若者紹介
- P8. 福祉車両の貸出し  
生きいきふれあい館冬季予約について  
やさしさをありがとう



この広報紙は共同募金の配分金を受けています。



# 10月1日から赤い羽根共同募金運動がスタートしました！ 今年もご協力よろしくお願いたします

皆様の温かい心がこめられた募金は若狭町内の高齢者、障がい者、子どもたちなどの地域福祉活動に役立てられています。

## 令和4年度目標額

# 2,900,000円

令和4年度一般募金事業計画  
**1,500,000円**

### ● 小地域福祉活動推進モデル集落への助成

モデル集落として指定された集落が取り組む地域福祉活動を支援します。

### ● 障がい者「きらりアート展」開催

障がい者および特別に支援を必要とする児童・生徒の公募アート作品展を開催します。



### ● 「地域を良くするプロジェクト」申請団体に対して、審査、助成

グループ、団体などへの活動支援や小・中学校、保育所（園）などへの福祉教育・児童育成支援を行います。



### ● 広域助成金

県域を越えてこれまでの災害でも多くの助成を行っています。

- ・新潟県中越地震
- ・東日本大震災
- ・熊本地震
- ・大雪災害
- ・平成30年7月豪雨災害
- ・令和元年台風19号災害
- ・令和2年7月豪雨災害
- ・令和4年8月大雨福井県災害

県内の広域的な課題を解決するための活動や異常気象発生時の災害に対して災害準備金として備え、大規模災害発生時に災害ボランティア活動支援等、被災地を応援するために使われます。

### 歳末たすけあい募金運動もはじまります

12月1日から歳末たすけあい募金運動を展開します。寄せられました募金の全額を若狭町内の地域福祉活動に活用させていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。

令和4年度歳末たすけあい事業計画  
**1,400,000円**

### ● 障がい児クリスマス会

町内の障がいのある方を対象に、社会参加と地域交流を目的としています。

### ● 児童遊具設置修繕費助成事業

屋外での遊びスペースの新規設置や、既存遊具の修繕など、費用の一部を助成をします。

### ● 一人暮らし高齢者激励事業

贈呈品を渡すことをきっかけとして、安否確認や見守りの声掛けを福祉委員協力のもと行います。

### ● 広報啓発活動

福祉の情報を地域の方に提供、啓発するために社協だよりを発行します。

## 赤い羽根共同募金助成事業紹介 若狭町立みそみ小学校

# 地域を元気にするまちづくり 「みそみ大好きプロジェクト」事業

赤い羽根共同募金「地域を良くするプロジェクト」助成事業として、地域住民と学校とのつながりを作り、若狭町がより良くなるように児童たち自らできることを様々な活動を通じて行います。自ら学び、地域を愛する心を育み、若狭町全体を元気にすることを目指しています。

### 園芸活動

児童たちが種まきをし、小さな芽が大きくなり、愛情をもって育てることで美しい花が咲くことなど、植物の育つ過程を楽しみながらみんなで力を合わせて取り組みます。

児童たちが育てた花は、公共施設などに飾られ、住民の方々の目に広く触れることで、地区全体が明るくなり、環境意識の啓発にも繋がります。



### 絵手紙活動

児童たちが手紙を書く大切さや面白さに気づけるように、地域の方（「笑手紙サークルみそ美」のみなさん）にご協力していただき、高学年を中心に絵手紙活動を行います。

児童たちは色鉛筆や絵具などを使って、思い思いに描き、完成した作品は毎年秋に開催される「みそみ文化の森」にて展示しています。

昨年度展示会に訪れた住民の方々は、作品の出来栄に感心しておられ、和やかな雰囲気が広がっていました。



### 清掃活動

今年から新たに取り組む活動として「社会貢献」や「地域の環境美化」を目的とした清掃活動を行います。

清掃活動を通じて、地域の魅力を再発見し、住民の方々とのコミュニケーションに繋がることを期待しています。

### 児童のコメント

絵手紙を書くのは初めての体験だったので、筆の持ち方や線を描くときの力の入れ方が少し難しかったです。

県外にいる友達にプレゼントをしたいので、一生懸命描きました。

何度も練習をしてやっと完成したので、喜んでもらえるのが嬉しいです。

### 「笑手紙サークルみそ美」の 瀬尾弘子さんからのコメント

孫と同世代の生徒さんたちということもあり、楽しみながら協力させていただいています。

いつも、積極的に取り組みぐんぐん成長する生徒たちの姿に感心しています。

また、絵手紙を通じて、生徒さんたちとの交流が生まれ、たくさん元気をもらっています。

# ボランティア出前講座

～若狭町社協の福祉体験への取り組み～

若狭町社協では、身体が不自由な方の気持ちを理解し、一人ひとりが思いやりのある心を持って行動できるように気づきを促し、実践力を育むことを目的として出前講座を行っています。

## こんな時に出前講座が役立ちます！

車いすの方や視覚障害の方に対する補助、声掛けの仕方を学びたい

点字や手話を体験し、興味を深めたい

高齢者疑似体験を通して、体の変化、動作の違いを学びたい

障がい者スポーツを通してコミュニケーションを深めたい

主に町内の小学4年生を対象に行ってきた福祉体験を、今回は初めて全学年を対象とした夏休み期間中の児童クラブで行いました。

### 3～6年生対象 車いす体験

車いすの種類や使い方を学んだ後、屋外へ出て段差の体験を行いました。

普段何気なく通っている小さな段差でも、車いすを使用すると思うように進めないことを体感し、スロープがあることの重要性も再確認することができました。



### 1～6年生対象 障がいについての話

障がいとはどういうことなのか、誰もが住みよい町にするにはどうすればいいのかを考えました。

障がいがあるなしに関わらず、全ての人を使いやすいように工夫されたユニバーサルデザインや、たくさんある障がいマークの種類と意味を学びました。最後にはおさらいとしてクイズ問題を解き、楽しみながら障がいについての理解を深めました。



#### 児童の感想

- かわいそうだとは思わずに、親切に手伝ってあげたいと思いました。
- 「何か手伝いましょうか」の言葉を大切にしながら、見かけたらそう声をかけてあげたいと思いました。

#### 先生の感想

福祉の授業を取り入れることで、子どもたちが抵抗なく障がいのある方と接することができるようになれば良いと思います。困っている人に接する時、一番大切な「やさしい声掛け」ができる人になってくれることを期待しています。

### ～年齢の幅を広げた様々な福祉体験を行います～

若狭町社協では、高齢や障がいなどに関する福祉教育のボランティア出前講座に取組んでいます。年齢や人数に応じて様々なプログラムをご用意しています。詳しい内容につきましては下記までお気軽にご連絡ください。

- 対象：学校の授業、子ども会、PTA活動、町内会など
- 開催場所：学校、公民館、町内の会館など
- 開催日時：ご相談に応じます
- 開催費用：無料

※外部講師については謝礼が必要な場合があります

【問い合わせ】 若狭町社会福祉協議会 パレア若狭本所 地域福祉事業 TEL:0770-62-9005

ちょっと気軽にボランティア

# ちょボラのススメ

みなさんはボランティア活動にどんなイメージをお持ちですか？

ボランティア活動というと、「自分には関係ない」「大変そう」と思う方もいらっしゃるかもしれません。

実は、自分の得意な事や、仕事がボランティアに繋がります！

自分の好きな時に出来る範囲で活動する、ちょっとだけのボランティア「#ちょボラ」の活動を紹介します！

## 「六本木のジョー」のマジックショー！～三方児童クラブ夏休みSP～



六本木のジョーこと 常田 清和さん(藤井)

趣味のマジックを活かし、地域の敬老会やイベントでマジックショーを披露されています。小浜から敦賀まで幅広く活動され、年代を問わずたくさんの人を楽しませています。今回は三方児童クラブでの様子を取材させていただきました！



### マジックを始めたきっかけは？

10年程前、会社で催し物をする準備をしていたのですが、自分でやった方がよいのではないかと考えた時に新聞に載っていたマジック教室に行ってみたのがきっかけです。藤井区の納涼祭で初めてマジックショーを披露した時に手ごたえを感じ、平成28年、明倫小学校の敬老会で披露した際に新聞に載って、その時から依頼がくるようになり、今も続けています。

### マジックの勉強は

#### どのようにされたのですか？

福井に六本木たつやという師匠がおりまして、始めた頃に師匠からコツを教えてもらったのですが、基本的には自分で本を読んで勉強をしました。また、他の方のショーを見て取り入れたりしているものもあります。

### やりがいを感じる時は？

新しいネタは練習してから家族に披露しており、その反応がよかったら採用しているのですが、その時の反応やショーを見て下さっている方が驚いてくれた時にやりがいを感じます。

### 普段は何をされていますか？

午前中は農業の仕事をしています。昼からは趣味のマラソンやトライアスロンの大会に向けた練習をしています。もともとマラソンをやっており、今もあじさいマラソンや若狭マラソンに参加しています。

鳥取の米子市にトライアスロンの会があり、そこの大会に15回程、今年は7月に石川県の能登島でトライアスロンの大会に参加しました。

仕事と趣味をやりつつ、マジックショーの依頼があればそこに行き、充実した日々を過ごしています。



### 常田さんにとってボランティア活動とは？

趣味でやっているもので、ボランティアとは思っていませんでした。この活動がボランティアに繋がっていると聞き驚きました。場所によっては謝礼を頂くこともあり、自分のしていることで地域の方に喜んでもらえるのは大変価値のあることだと思っています。

### 今後の目標を教えてください

今の生活が充実しているので、今まで通り身体を動かすことを続けていきたいです。そして、趣味のマジックを通して地域の方との交流をさらに深めたいです！

若狭町社協では、ボランティア活動の応援をしています！自分の得意なことを地域のために役に立てたい方、ボランティアの依頼をしたい方は、お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】 若狭町社会福祉協議会 パレア若狭本所 地域福祉事業 TEL:0770-62-9005

# きらりアート展 から 羽ばたくアーティスト紹介



## 中西 軍治

Nakanishi Gunji  
1943年 若狭町生まれ

経歴：2011年～2021年 第2回から第12回「きらりアート展」各賞受賞  
2018年～2019年 熊川宿若狭美術館 OPEN記念展「きらりアート6人展」  
2019年、2021年 熊川宿若狭美術館「中西 軍治展」

第2回きらりアート展で「きらりアート準大賞」を受賞し、第4回きらりアート展では「きらりアート大賞」を受賞し作品が注目されるきっかけになりました。

敦賀市内の昆布工場に定年まで勤め、20年程前に障がい者支援施設に入居されました。知人の紹介で大鳥羽駅舎内にある「若狭ものづくり美学舎」で隔週開校される絵画教室（きらりアート部アトリエ）へ見学に行ったことがきっかけで絵に興味を持ち、「きらりアート展」出展に向け製作をはじめられました。

幼少期から手先が器用だったこともあり、絵を描くことの楽しさややりがいを見つけ、美術に関するテレビや本に興味を持ち、展示会にも足を運ぶようになられたそうです。現在では月に7回絵画教室へ通われています。

何を描こうか常に構想していて、キャンパスの上に頭に浮かんだイメージを鉛筆で下書きし、多彩な色を使った幾何学模様による抽象画を生み出します。時にはフリーハンドのみではなく、定規やテープを使い繊細な曲線を表現することもあります。

2度にわたり個展を開催し、出展作品は若狭町ふるさと納税返礼品に搭載されています。

年齢を重ねても意欲的に活動を続け、現在も多くの作品を生み出されています。



2013年制作  
第4回きらりアート展  
一般の部「きらりアート大賞」



2014年制作 92.5 × 74.3cm  
第5回きらりアート展  
一般の部「きらりアート賞」



2019年制作 72.5 × 60.5cm  
第10回きらりアート展  
一般の部「きらりアート賞」



2020年制作 117 × 91cm  
第11回きらりアート展  
一般の部  
「若狭町社会福祉協議会長賞」

### きらりアート展とは

障がい者および特別に支援を必要とする児童・生徒の社会参加や芸術才能の発掘、あわせて障がい者理解を深めることを目的としています。きらりアート展実行委員会が主催し、若狭町社協が事務局となり、平成22年から毎年開催しています。

### 未来をつかめ!!

## 輝く若者紹介

現在は何をされていますか？  
株式会社 和晃建築で設計と現場の管理に携わっています。この仕事について3年になります。

なぜこの仕事に就かれたのですか？

高校卒業後、県内の会社に就職をしましたが、仕事をしていく中で大手建設会社の現場監督さんの働く姿を見る機会があり、自分もこんな仕事をしてみたいと思つたようになり、そこから大阪へ行き、建築の専門学校に通い、建築施工管理などの資格を取りました。その後福井県へ戻り、この会社に自分が理想としている設計士があり、その方の下で働きたいと思い今にいたりします。

やりがいを感じる時は？

自分の描いた図面が実際に建つた時にとってもやりがいを感じます。色々大変なこともあり、プレッシャーを感じる時もありますが、自分が携わったものが形として残るのはとてもうれしいです。

若狭町の好きなところは？

自然が多いところです。自然豊かな、人が優しい環境がずっと続いてほしいと思います。地元というホッとできる場所であり続けてほしいです。

### 刈田 周治 さん

・若狭町瓜生 26歳  
・AB型 おうし座

若狭町でいたいことはありますか？  
今は小浜中心での仕事が多いですが、より多くの人にこの会社を知ってもらい、今後は若狭町でも自分の設計した家を建てていきたいです。

目標はありますか？

二級建築士をとるために現在勉強中です。筆記試験は通ったので、今は実技試験に向けてがんばっています。その後は一級建築士をとることを目標にしています。一般住宅だけではなく、より多くの建造物に携わりたいと思っています。

休日の過ごし方は？

今は建築士の資格をとるために、休日にも勉強に励んでいます。福井市にある日建学院という建築の勉強をするための学校に入っていて、毎週日曜日の朝9時～18時まで授業を受けています。

趣味は？

小学校からしているスノーボードです。昨年は上司と一緒に滑りに行きました。

理想のタイプは？

社会的で明るい人がタイプです。自分の周りの人とも仲良くしてくれる人が理想です。

行ってみたい場所は？

ギリシャのサントリーニ島へ行ってみたいです。白と青の街並みがきれいで一度見てみたいと思います。

幸せを感じる瞬間は？

友達といる時です。みんなでハイベキューをしたり、何気ないことを話している時間が幸せを感じます。

家族に伝えたい一言！

お父さんへ 普段は照れ臭くて直接は言えないけど、いつも本当に感謝しています。ありがとうございます！

今でも仲の良い友達との思い出の一枚です。



## 第13回 きらりアート展 作品展示期間・会場

	期間	会場
第13回 きらりアート展	令和4年10月13日(木)～24日(月) 9:00～20:00 ※18日(火)は休館日	パレオ若狭ギャラリー
きらりアート展 一般の部入賞作品選抜展 ※受賞作品を展示します	令和4年11月上旬～12月下旬 10:00～16:30	熊川宿若狭美術館(若狭町)1F 企画展示室
きらりアート展 美浜なびあす展 ※受賞作品を展示します	令和5年1月6日(金)～12日(木) 9:00～17:00 ※9日(月)は休館日	美浜町生涯学習センターなびあす 学びのストリート
きらりアート展 ネットトヨタ福井 巡回展 ※受賞作品を展示します	令和5年1月中旬～3月上旬まで ※詳細未定	ネットトヨタ福井 店舗店 (※日程詳細未定)
きらりアート展 福井県庁ロビー展	令和5年3月20日(月)～24日(金) 9:00～17:00	福井県庁1階ロビー

## 福祉車両を貸し出します



外出の際、公共サービスや民間サービスの利用が困難な方を支援するために福祉車両(車いす利用時:3名+車いす1名)を無料で貸し出します。

### どんな人が利用できるの?

- ◎送迎ボランティア活動をしたい方  
「車いすのおじいちゃんと一緒にでかけたい」  
「隣の家のおばあちゃんを病院まで送りたい」  
などとお考えの方。
- ◎車いす等を利用しなければ歩行が困難な方  
車両運転手および介助者は利用者が手配して下さい。

### 利用料は?

貸し出しは無料です。ガソリンは満タンで貸し出しますので、ご返却時に最寄りのガソリンスタンドで満タンにしてください。

### 利用方法は?

使用申請書をご利用の2ヶ月~7日前までに提出してください。

▼使用申請書のダウンロードはこちらから

若狭町社協申請書

### 貸出期間は?

2日以内です。ただし、貸出しおよび返却が営業日(土日祝・年末年始)以外となり、2日間を超える場合はご相談ください。

【問い合わせ】 若狭町社会福祉協議会 パレア若狭本所 地域福祉事業 TEL:0770-62-9005

## 生きいきふれあい館冬季予約受付について

### 手順

- ① 右記予約受付日のAM9:00に地域福祉センター一泉にお集まりください。
- ② 抽選(1団体1本のくじ)
- ③ 抽選番号1番の方から予約受付
- ④ 予約を入れていく中で希望が重なったときはその場で団体間で直接交渉
- ⑤ 全団体予約完了後解散  
※週2回以上予約希望の場合は1回目の抽選が完了後、再度抽選していただきます。

	予約受付日	予約開始時間
12月分予約	11月1日(火)	AM9:00~
1月分予約	12月1日(木)	AM9:00~
2月分予約	1月4日(水)	AM9:00~
3月分予約	2月1日(水)	AM9:00~

生きいきふれあい館は、介護予防および地域交流や世代間交流を目的とした全世代対象の公共施設です。

ゲートボールやグラウンドゴルフ、少年野球などのスポーツクラブ、さらに地区や集落の交流会などにもご利用いただけます。

【問い合わせ】 若狭町社会福祉協議会 いずみ事業所 TEL:0770-45-2837 担当:百田

## やさしさありがとう

「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々からご寄付をいただきました。預託や寄付いただきました金品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。

下記以外にも多くの方々からエコキャップ等のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

令和4年7月1日~令和4年8月31日 (敬称略・順不同)

### 福祉基金

巨 栄一(若狭町三方)	100,000円
藤川 貴浩(若狭町海土坂)	300,000円

### 物品預託

三方中学校	エコキャップ
若狭町婦人福祉協議会	タオル、石鹸
東洋羽毛工業株式会社	手指消毒液
匿名	野菜